

SAS コントローラ 12G ファームウェア アップデート手順書

2019 年 3 月
富士通株式会社

◆ 本書について

本書は、PRIMEQUEST 3000 シリーズのアレイコントローラのファームウェアアップデート作業を実施するための手順書となります。

なお、作業進捗の確認のため作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)を添付しています。

I. 適用対象

本書アップデート作業の対象は下記となります。

製品名称	製品型名	アップデート 対象版数	アップデート 後の版数
デュアルチャネル SAS カード(12Gbps)			
画面上の表示 [PSAS CP400e]	MC-0JSS41	FW	FW
	MCX0JSS41	13.00.00.00	16.00.00.00
	MC-0JSS42	BIOS	BIOS
	MC-0JSS41L	08.31.00.00	08.37.00.00
	MCX0JSS41L	NVDATA	NVDATA
	MC-0JSS42L	0b.02.00.00	0e.01.00.00

II. 事前準備

作業前に以下の部材が揃っていることを確認してください。

部材略称	部材名
手順書(本書)	SAS コントローラカード 12G ファームウェア アップデート手順書
ファームウェア アップデートツール	sasflash_V1.22L10.iso

III. 注意事項

● 作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止

ファームウェアのアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、サーバが動作しなくなることがあります。

**手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断および
システムリセットは、絶対に行わないでください。**

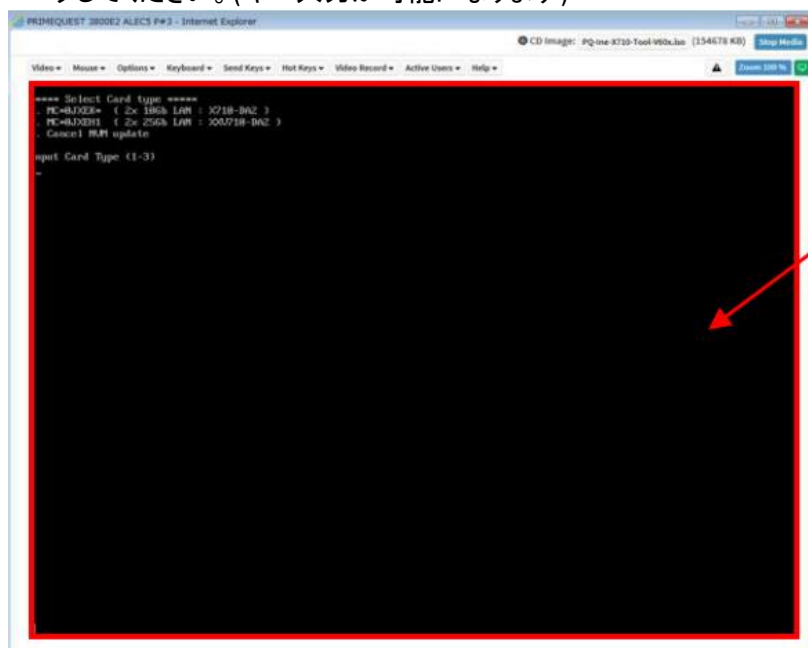
万が一ファームウェアのアップデートに失敗し、SAS コントローラカードが正常に動作しなくなった場合は、「付録 A.復旧方法」を参照し、ファームウェアを修復してください。

● Video Redirection(HTML5)操作時の注意点および回避策

HTML5 を使用しアップデートツールを起動させキー入力する前に、別 Window(例:MMB Web-UI 等)をアクティブにし、その後 HTML5 の Window に戻るとキー入力ができなくなる事象が起こります。

本事象発生が発生した際は、Backspace キーを 2,3 回押してください。(キー入力が可能になります)

アップデートツールを実行中にキーボードからの入力が出来なくなった場合、一度画面をマウスでクリックしてください。(キー入力が可能になります)



画面をマウスでクリック

IV. 留意事項

- 同時に複数搭載されている SAS コントローラカードもアップデートされます
ファームウェアアップデートツールは、同一パーティションに搭載されているすべての対象 SAS コントローラカードを検出して、ファームウェアをアップデートします。
- 本ツールによるアップデートを行う際、パーティションの停止が必要になります。
本ツールによるアップデートを行う際、事前にアップデート対象パーティションの停止を行ってください。

改版履歴

版数	日付	変更内容
01	2019.03	初版作成

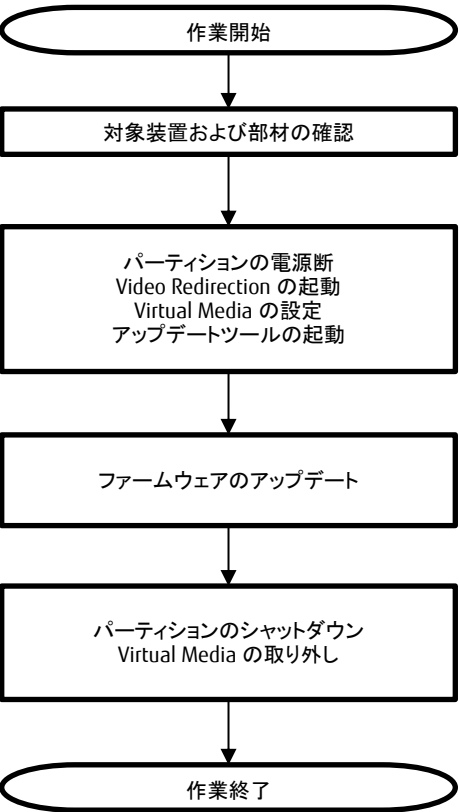
目次

◆ 本書について	1
<u>1. 作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)</u>	<u>5</u>
<u>2. パーティションの起動</u>	<u>6</u>
<u>3. アップデートツールの起動</u>	<u>6</u>
<u>4. アップデート作業</u>	<u>7</u>
<u>付録 A. 復旧方法</u>	<u>9</u>

1. 作業概要(フローチャートおよび作業チェックシート)

ファームウェアアップデート作業: 15 分 + アレイカード 1 枚あたり約 2 分 + 起動 2 回分
例: 64GB メモリ搭載時、起動 2 回分は約 15 分
※システムの停止、事前準備および正常稼働動作の所要時間は含みません。

アップデート作業は 2 章より開始してください。



2. パーティションの起動
3. アップデートツールの起動

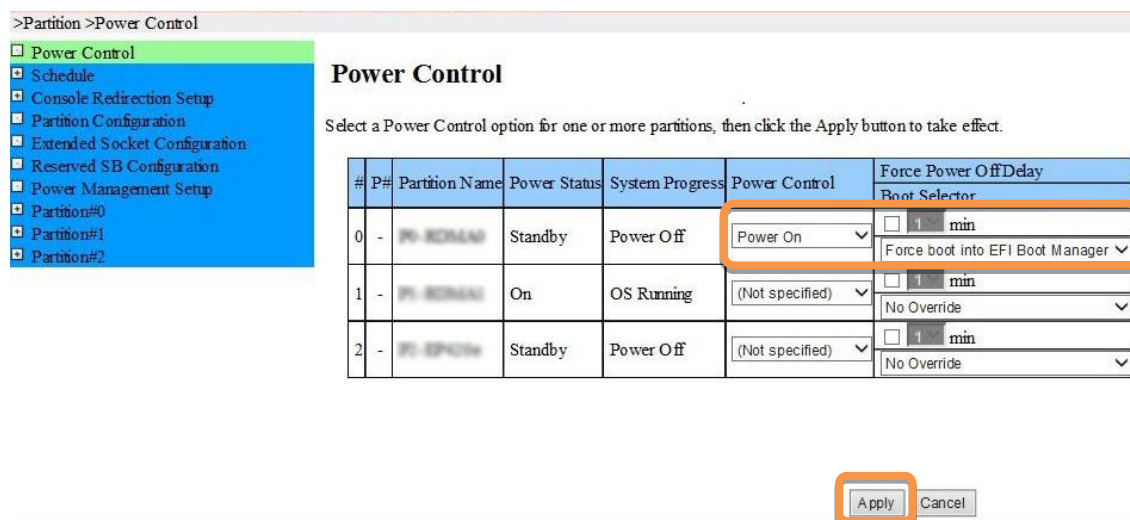
パーティションの電源断		
Video Redirection の起動		
Virtual Media の設定	iso イメージをリモートストレージ接続する	
パーティションの電源投入		
アップデートツールの起動		

4. アップデート作業

[1] 版数確認	アップデート前のファームウェア版数を確認する	
[2] アップデート		
[3] 再起動		
[1] 版数確認	正常にアップデートされたことを確認する	
[4] シャットダウン		
Virtual Media の取り外し		

2. パーティションの起動

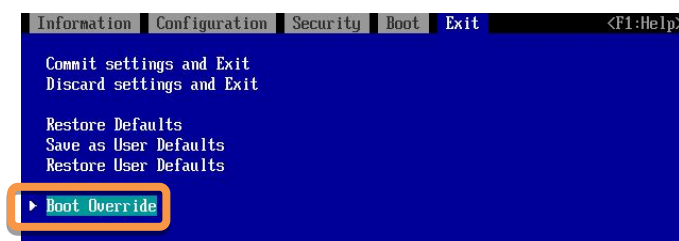
- ① アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- ② 作業対象パーティションの Video Redirection を起動します。
- ③ Video Redirection 画面よりアップデートツール(ISO イメージ)をリモートストレージ接続します。
- ④ アップデート→対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
 - [Partition]→[Power Control]→[対象パーティション]→[Power ON]および[Force boot into EFI Boot Manager]を選択し、[Apply]をクリックします。



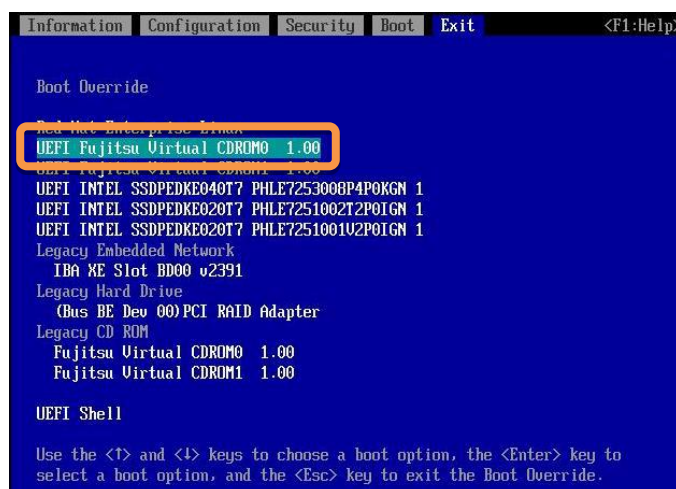
- ⑤ Video Redirection 上で Boot Menu が起動します。

3. アップデートツールの起動

- ① Boot Menu より[Boot Override]を選択し<Enter>キーを押します。



- ② アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択し、<Enter>キーを押します。



- ③ ファームウェアアップデートツールの起動が開始されます。

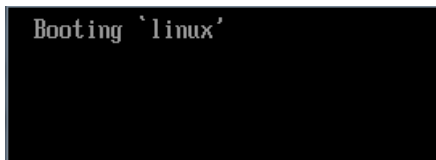
【重要】

アップデート作業中、キー入力ができなくなった場合、[III.注意事項] 記載の回避策のとおり、画面中央部をマウスで1回クリックしてください。

4. アップデート作業

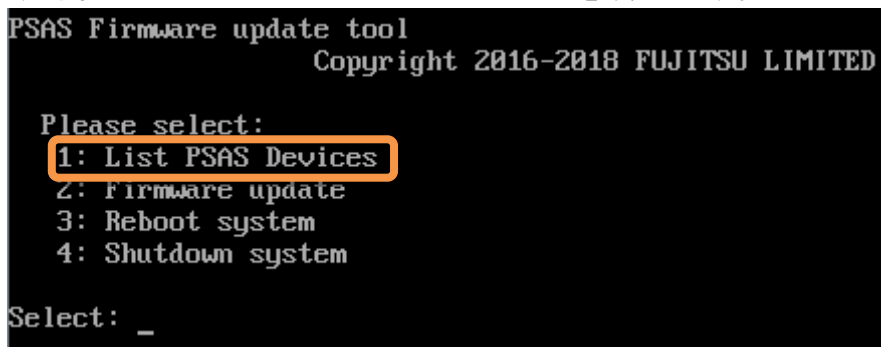
① ファームウェアアップデートツールを起動します。

- Legacy mode で起動した場合と、UEFI mode で起動した場合とでツールの起動開始までに要する時間および画面表示が異なります。UEFI mode で起動した場合は、起動開始までに 1～2 分程度を要します。下記は UEFI mode で起動した場合の画面表示例です。



② ファームウェアアップデートツールを起動すると、メニューが表示されます。

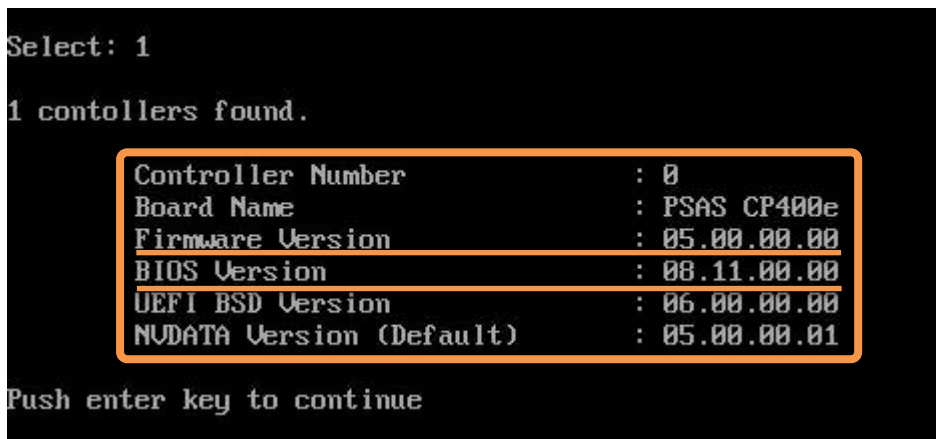
[1][Enter]を入力し、対象のカードとファームウェアのバージョンを確認します。



③ 下記の表示例のように、検出された SAS コントローラが一覧表示されます。確認が終了したら[Enter]を入力し、ツールのメインメニューに戻ります。

- 情報表示が一画面に収まらない場合は、キー入力待ちで一時停止します。任意のキー入力にて画面の続きを表示してください。
- 下記の各項が「アップデート対象製品」となっているものがアップデート対象です。以降の手順を実施してください。
- 下記の各項が全て「アップデート不要版数」となっている場合、アップデートは不要です。手順⑩に進んでください。

アップデート対象版数		アップデート不要版数	
Firmware Version	: 13.00.00.00	Firmware Version	: 16.00.00.00
BIOS Version	: 08.31.00.00	BIOS Version	: 08.37.00.00
NVDATA Version (Default)	: 0b.02.00.00	NVDATA Version (Default)	: 0e.01.00.00



【重要】

アップデート作業中、キー入力ができなくなった場合、[III.注意事項] 記載の回避策のとおり、画面中央部をマウスで1回クリックしてください。

- ④ [2][Enter]を入力し、確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力します。ファームウェアのアップデートが開始されます。
- 同一版数のファームウェアの適用対象となる SAS コントローラカードが複数搭載されている場合、検出したすべてのアップデート対象 SAS コントローラカードに対して、自動的にファームウェアアップデートを行います。

```
Select: 2
2 controllers found.
Do you want to firmware update? (Yes/No) > yes
Firmware update start. Wait a moment, please...
```

- ⑤ ファームウェアアップデートが完了すると、下記のメッセージが表示されます。[Enter]を入力して、メインメニューへ戻ります。

```
Select: 2

1 controllers found.
Do you want to firmware update? (Yes/No) > yes
Firmware update start. Wait a moment, please...

Controller 0 (PSAS CP400e) has been updated to FW:16.00.00.00/BIOS:08.37.00.00/EFI-BIOS:18.00.00.00/NVDATA:E.01.00.00

Push enter key to continue
```

- ⑥ パーティションを再起動します。
- メインメニューから[3][Enter]を入力してください。確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力してください。
- ⑦ 再起動後、「3.アップデートツールの起動」記載の手順より、再度アップデートツールを起動します。
- ⑧ メインメニューより[1][Enter]を入力し、ファームウェアのアップデート確認を行います。
- ⑨ アップデート対象製品の版数を確認します。確認が終了したら[Enter]を入力して、ツールのメインメニューに戻ります。
- 情報表示が一画面に収まらない場合は、キー入力待ちで一時停止します。任意のキー入力にて画面の続きを表示してください。
 - 各 SAS コントローラの「Firmware Version」項が「16.00.00.00」、「BIOS Version」項が「08.37.00.00」、「NVDATA Version (Default)」項が「0e.01.00.00」となっていることを確認してください。

```
Select: 1

1 controller(s) found.

Controller Number      : 0
Board Name             : PSAS CP400e
Firmware Version       : 16.00.00.00
BIOS Version           : 08.37.00.00
UEFI BSD Version       : 18.00.00.00
NVDATA Version (Default) : 0e.01.00.00

Push enter key to continue
```

- ⑩ パーティションをシャットダウンします。
- メインメニューから[4][Enter]を入力してください。確認が表示されたら[Yes][Enter]を入力してください。
- ⑪ アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上でファームウェアアップデート作業は終了です。

付録A.復旧方法

ファームウェアのアップデート中にサーバの電源が切断された場合、またはアップデートプログラムが予期しない異常動作をしてファームウェアのアップデートに失敗した場合、サーバが起動しなくなる場合があります。その場合、以下の手順に従って復旧作業を行ってください。

- ① パーティションからファームウェアアップデートツールを起動します。
- ② ファームウェアアップデートツールの画面が表示されますので、再度ファームウェアアップデート作業を実施してください。

上記手順でファームウェアアップデートが正常に終了しない場合は、ファームウェアアップデートツールに不良もしくはハードウェアの故障の可能性があります。お客様相談窓口までご連絡下さい。
